



BSN

**第89期
事業のご報告**

2018.4.1 ▶ 2019.3.31

株式会社新潟放送
証券コード:9408



株主の皆様へ



平素は当事業につき格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
ここに当社第89期（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）の事業概況をお届けいたしますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

なお、期末配当は、1株につき3円75銭の普通配当とさせていただきます。これによりまして、当期の配当金は、中間配当と合わせて1株につき7円50銭となります。

株主の皆様には置かれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

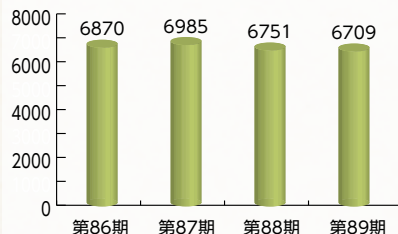
令和元年7月
代表取締役社長
佐藤 隆夫

事業の経過及び成果

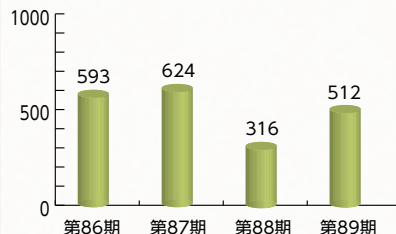
当期におけるわが国経済は、政府・日銀による景気対策や金融緩和の継続により企業業績が順調に推移し、雇用情勢の改善が続くなど国内景気は緩やかな回復が持続しました。その一方で、貿易摩擦による中国経済の減速や英国のEU離脱問題など国際情勢の不安定化により、先行きの不透明感は払拭されないままとなっています。こうした中、当社グループの業績に影響を与える広告市況につきましても、先の見通せない状況が続きました。

この結果、当期の営業収益は67億9百万円と前期に比べ0.6%の減収となりました。利益面では全社を挙げてコスト削減に努め、経常利益は5億1千2百万円と前期に比べ62.2%の増益、最終的な当期純利益は3億9千9百万円と前期に比べ42.9%の増益となりました。

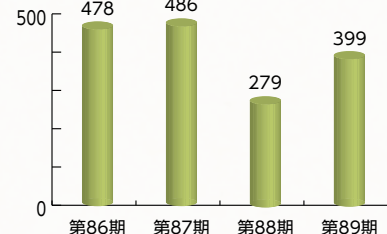
売上高 (百万円)



経常利益 (百万円)



当期純利益 (百万円)



ラジオ部門

当期におけるラジオ収入は、前期比 0.8%減の 7 億 4 千 8 百万円となりました。スポット、制作収入は増収となったものの、キー局の配分をはじめとした県外のタイム収入が大幅に落ち込み、この結果、減収となりました。

番組では 12 年目を迎えたレギュラー番組「近藤丈靖の独占ごきげんアワー」が放送開始以来、時間帯聴取率 1 位と好調を維持しています。

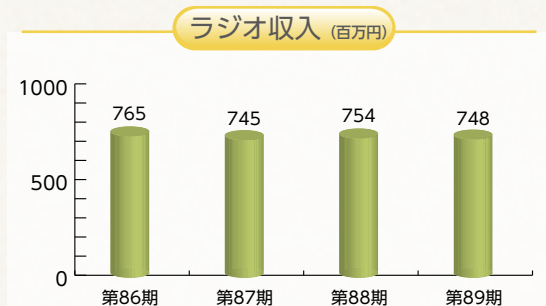
また放送と連動したイベントにも力を注いでいて、「BSN 夏ラジオ」（7 月 新潟市）では前年を上回る 2 万 3,000 人の来場者を記録し、今年 3 月に新潟市で開催した「BSN 愛の募金 東日本大震災チャリティコンサート・サクララジオ」では人気ゲストを招き、その結果、来場者アンケートで 90%を超える満足度を得ました。今後もリスナーとのふれあいで、媒体価値を高めることに努力してまいります。



BSN夏ラジオ（2018年7月）



愛の募金 東日本大震災チャリティコンサート・サクララジオ（2019年3月）



近藤丈靖の独占ごきげんアワー



テレビ部門

当期におけるテレビ収入は、前期比 1.3% 減の 50 億 1 百万円となり、6 千 6 百万円の減収となりました。これは収益の柱となるスポット収入が伸び悩んだことが大きな要因です。

番組制作ではテレビ放送 60 年を記念した特別番組「テレビのチカラ」をゴールデンタイムに放送しました。また新潟市雪梁舎美術館が支援する若手芸術家のイタリア・フィレンツェ展を現地取材して全国放送するなど新潟の放送局としての存在感をアピールしました。レギュラー番組「水曜見ナイト」や「土曜ランチ TV なじラテ。」では県内関係のタレント起用や地域住民とのふれあいコーナーを充実させるなど親しみやすい番組になるよう努めました。

報道関係では平日夕方のローカルニュース「BSN NEWS ゆうなび」が 3 年目を迎え、県民の安全安心につながる災害・事件・事故報道に力を入れました。このうち上越市放火殺人事件や新潟市小 2 女児殺害事件では他社に先駆けてスクープしました。これからも地域密着と積極的な全国への発信を心掛けてまいります。

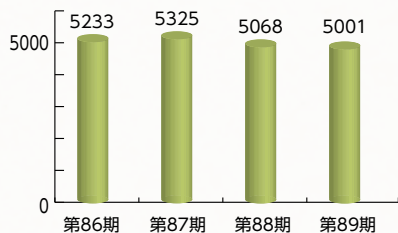


テレビ放送60年 特別番組「テレビのチカラ」(2018年12月)



レギュラー番組「水曜見ナイト」

テレビ収入 (百万円)



全国放送した「フィレンツェに吹く風」 イタリア取材 (2018年11月)

その他の部門

当期におけるその他の部門の収入は、前期比 3.4% 増の 9 億 5 千 9 百万円となりました。美術展やマンガ原画展など長期にわたって開催する催事を積極的に取り組み、イベント収入が大幅に伸びたことが大きな要因です。

このうち、新潟市との共催で開催した原画展では国内だけでなく、海外からの来場者の増加でインバウンドにも貢献する結果となりました。またグッズ販売も好調で物販収入は利益につながりました。

10 周年の節目を迎えた BSN 主催のプロ野球「横浜 DeNA ベイスターズ」新潟決戦では読売ジャイアンツとの対戦で 25,000 人の観客を動員して 1 試合開催としては過去最高の利益を上げることができました。

また TBS テレビ「下町ロケット」のロケ地・燕市において、ドラマ出演した「立川談春」の独演会を開催するなど番組と連動した事業も展開しました。



「横浜DeNA VS 読売ジャイアンツ」新潟決戦（2018年4月）



TBSドラマ「下町ロケット」燕市ロケ（2018年10月）



鋼の錬金術師原画展（新潟市・2018年7月・8月）



対処すべき課題

当社グループの活動の中心である放送業界をめぐる状況は、通信技術の急激な進歩により大きく変化しています。特に、インターネットの普及拡大は放送と通信の垣根を取り払い、テレビ放送の同時配信が間近に迫っています。

広告媒体として、ラジオ・テレビ放送を収益源としてきた当社にとっても大きな改革が迫られています。映像技術の高度化にたいして VR（バーチャルリアリティ）の撮影・編集ができるシステムを導入しビジネスへの利用を模索しています。またインターネットをラジオ・テレビと並ぶ情報発信の柱と位置づけ、この春から BSN アプリをスタートしました。視聴者・リスナーとつながり「届けきる 伝えきる」ツールとして活用していきます。変革を大きなチャンスととらえ収入多角化に向け新規事業の開拓に取り組みます。

昭和 27 年（1952 年）、新潟放送は、RNK＝ラジオ新潟として発足しました。ローカル放送局の生き残りには、いかに地域に密着した良い番組を作り続けることがカギを握ります。独自性を失えば、ローカル放送の存在意義はなくなってしまいます。今後も「地域に必要とされる放送局」であり続けるために、地域社会のために尽力してまいります。

BSN アプリ この春からスタート

新潟の今
とつながる
BSN アプリ
スタート!!

App Store からダウンロード
Google Play で手に入れよう

BSN にいがた
BSN 1140

BSN アナウンサー
三石 佳那

財務諸表

■ 連結貸借対照表 ■ (単位：千円)

科 目	当期末		前期末	
	平成31年3月31日	平成30年3月31日	平成30年3月31日	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
(資産の部)				
流動資産	11,879,377	11,557,040		
固定資産	12,513,549	12,275,155		
有形固定資産	7,075,422	7,147,702		
無形固定資産	99,806	173,843		
投資その他の資産	5,338,320	4,953,609		
資産合計	24,392,927	23,832,196		
(負債の部)				
流動負債	5,015,995	4,831,169		
固定負債	1,478,457	1,645,699		
負債合計	6,494,452	6,476,869		
(純資産の部)				
株主資本	15,430,603	14,854,778		
資本金	300,000	300,000		
資本剰余金	5,750	5,750		
利益剰余金	15,125,587	14,549,690		
自己株式	△734	△663		
その他の包括利益累計額	577,356	731,550		
非支配株主持分	1,890,514	1,768,998		
純資産合計	17,898,474	17,355,327		
負債・純資産合計	24,392,927	23,832,196		

■ 連結キャッシュ・フロー計算書 ■ (単位：百万円)

科 目	当 期		前 期	
	平成30年4月1日から平成31年3月31日まで	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで	平成30年3月31日	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,849	2,002		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△578	△127		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△949	△934		
現金及び現金同等物の増加額	320	940		
現金及び現金同等物の期首残高	5,632	4,692		
現金及び現金同等物の期末残高	5,952	5,632		

■ 連結損益計算書 ■ (単位：千円)

科 目	当 期		前 期	
	平成30年4月1日から平成31年3月31日まで	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで	平成30年3月31日	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
売上高	20,872,795	20,629,020		
売上原価	15,318,709	15,134,134		
売上総利益	5,554,086	5,494,886		
販売費及び一般管理費	4,537,003	4,694,765		
営業利益	1,017,082	800,120		
営業外収益	85,412	110,513		
営業外費用	32,977	40,075		
経常利益	1,069,516	870,557		
特別利益	462	50,104		
特別損失	1,050	2,938		
税金等調整前当期純利益	1,068,929	917,724		
法人税、住民税および事業税	264,674	264,994		
法人税等調整額	43,566	2,686		
当期純利益	760,688	650,042		
非支配株主に帰属する当期純利益	132,300	123,209		
親会社株主に帰属する当期純利益	628,387	526,833		

■ 個別 ハイライト ■

(単位：百万円)

科 目	当期末		前期末	
	平成31年3月31日	平成30年3月31日	平成30年3月31日	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
総資産	13,018	13,116		
純資産	11,748	11,611		

科 目	当 期		前 期	
	平成30年4月1日から平成31年3月31日まで	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで	平成30年3月31日	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
売上高	6,709	6,751		
営業利益	425	226		
経常利益	512	316		
当期純利益	399	279		



■ 重要な子会社の状況 ■

会社名	資本金 (百万円)	出資比率 (%)	主要な事業内容
(株) BSN ウェーブ	85	100.0	建物管理及び不動産業
(株) BSN アイネット	200	65.5	情報処理サービス及び電算機器の販売
(株) ビーアイテック	50	65.5	パソコン機器及び関連商品の販売、及びシステム建設並びに保守
(株) IT スクエア	80	56.3	情報化戦略立案支援及び情報システム導入調達支援

BSN グループ (◇は連結対象子会社)

- (株)新潟放送
- ◇(株) BSN ウェーブ
- ◇(株) BSN アイネット
- ◇(株) ビーアイテック
- ◇(株) IT スクエア
- (株) エム・エス・シー
- 龍越ソフト(株)
- (株) エヌ・ティ・エス
- (株) 日本ファシリティ
- (株) グローバルネットコア

株式の概況 (平成31年3月31日現在)

- ◆ 発行可能株式総数 10,000,000 株
- ◆ 発行済株式総数 6,000,000 株
(自己株式 1,036 株を含む)
- ◆ 株主数 1,070 名

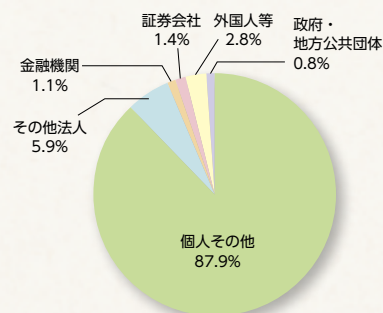
◆ 大株主 (上位 10 名)

株主名	所有株式数	持株比率
株式会社新潟日報社	765,800 株	12.7 %
越後交通株式会社	579,050	9.6
(株)東京放送ホールディングス	485,000	8.0
株式会社光通信	308,700	5.1
株式会社第四銀行	299,600	4.9
第四リース株式会社	256,500	4.2
佐藤食品工業株式会社	136,000	2.2
ROYAL BANK OF CANADA	120,000	2.0
蒲生逸郎	110,000	1.8
みずほ信託銀行株式会社	107,000	1.7

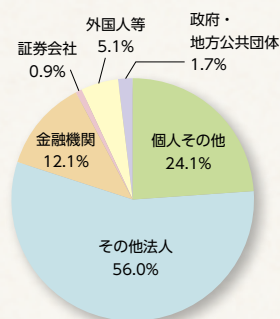
※持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株式の分布状況 (平成31年3月31日現在)

所有者別



所有者株数別



会社の沿革 (平成31年3月31日現在)

昭和27年10月14日	会社創立「株式会社ラジオ新潟」 (資本金5,000万円)
12月24日	ラジオ放送開始
29年 5月 1日	増資2,000万円 (ラジオ設備資金) 資本金7,000万円
33年 2月17日	増資1,400万円 (株式配当) 資本金8,400万円
3月25日	増資11,600万円 (テレビ設備資金) 資本金20,000万円
12月24日	テレビジョン放送開始
36年 3月 1日	商号「株式会社ラジオ新潟」を 「株式会社新潟放送」に変更
38年 9月 2日	増資10,000万円 (BSN産業会館設備資金) 資本金3億円
39年10月 1日	テレビジョンカラー放送開始
44年 4月15日	東京店頭売買銘柄に登録
49年 8月30日	決算期を毎年3月31日とする 年1回決算に変更
平成 5年 8月20日	500円額面株式1株を50円額面 株式10株に分割し、1単位の株式 数を100株から1,000株に変更
11年 8月 2日	1単位の株式数を1,000株から 100株に変更
13年10月 1日	1単位の株式数100株を1単位の 株式数100株に変更
16年12月13日	ジャスダック証券取引所(現 東京証 券取引所ジャスダック市場)に変更
18年 4月 1日	地上デジタルテレビ放送開始
23年 7月24日	テレビのアナログ放送終了し、 デジタル放送に完全移行
27年11月 1日	ラジオFM補完放送開始

役員 (令和元年6月27日現在)

代表取締役社長	佐藤 隆夫
専務取締役	島田 好久
常務取締役	大竹 正敏
取締役	金田 博幸
取締役	小原 弘志
取締役	梅津 雅之
取締役	小田 敏三
取締役	並木 富士雄
取締役	龍宝 正峰
監査役	五十嵐 幹史
監査役	高橋 道映
監査役	瀬賀 弥平
監査役	和田 晋弥
顧問	竹石 松次
顧問	田中 眞紀子
特別顧問	牧野 庄三





株主メモ

- 事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日
- 定時株主総会** 毎年6月
- 剰余金の配当** 毎年3月31日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対しお支払いいたします。
- 中間配当** 取締役会の決議によって、中間配当を実施する場合は、毎年9月30日最終の株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対しお支払いいたします。
- 株式名簿管理人** 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
- 単元株数** 100株
- 公告掲載新聞** 新潟日報

◆お取扱窓口

証券会社等に口座をお持ちの場合

住所変更や買取請求等株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社等経由で行っていただくこととなりますので、ご利用の証券会社等へご連絡をお願いいたします。

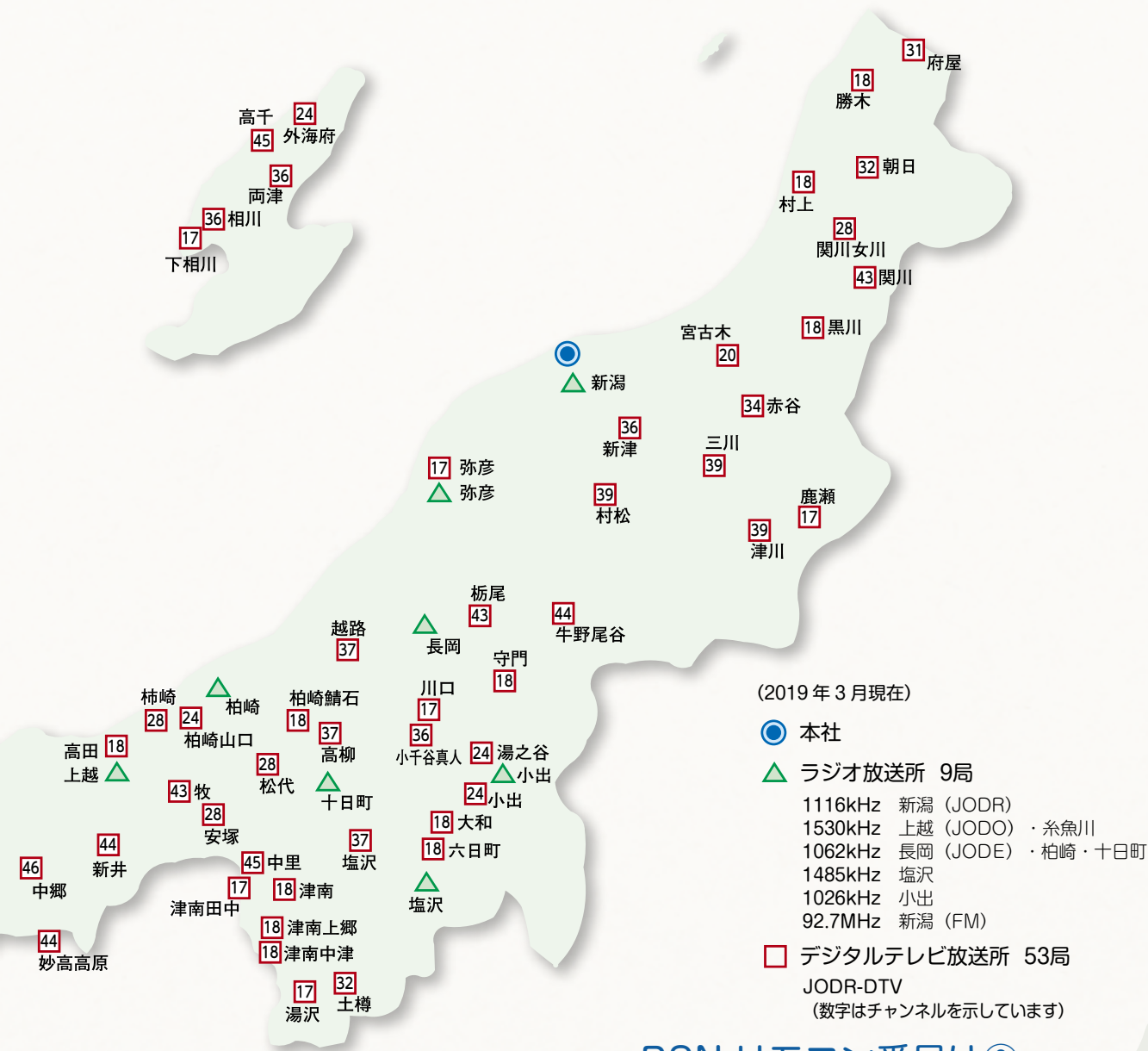
証券会社に口座をお持ちでない場合（特別口座の場合）

下記のお取扱店にてお取次ぎいたします。

- ◆お取扱店** みずほ証券 本店、全国各支店
みずほ信託銀行 本店、全国各支店
- ◆お問合せ先** 〒168-8507 東京都杉並区和泉 2-8-4
みずほ信託銀行証券代行部
フリーダイヤル 0120-288-324

BSN ラジオ・テレビ





BSN リモコン番号は⑥

BSN



■ 本 社

〒951-8655
新潟市中央区川岸町3-18
tel 025(267)4111

■ 事業局

〒950-8548
新潟市中央区万代3-1-1
メディアシップ
(事業部) tel 025(290)7844

■ 長岡支社

〒940-0082
長岡市千歳1-3-43
メディアぶらっと
tel 0258(35)7531

■ 上越支社

〒943-0805
上越市木田1-2-4
メディアフロント
tel 025(524)2115

■ 東京支社

〒104-0061
東京都中央区銀座5-15-1
南海東京ビル
tel 03(3543)5001

■ 大阪支社

〒550-0002
大阪市西区江戸堀1-9-1
肥後橋センタービル
tel 06(6443)2700